

造影検査 チェック票(事前にご記入ください)

造影剤は安全な薬剤です。しかし、他の一般のお薬と同様に、まれに体にあわない方は副作用が起こる場合があります。また体質によって投与が出来ない場合がありますので、より安全に検査を行うために以下の問いにお答えください。

※CT検査の方はすべて、MRI検査の方は網掛項目のみ

血管内注入造影剤での副作用歴	ない	あった (症状) (禁忌)
活動性甲状腺機能亢進症	ない	ある (禁忌)
ヨードアレルギー	ない	ある (禁忌)
右の病気に該当する場合は○を付けてください (原則禁忌)	ない	<ul style="list-style-type: none"> ・ ぜんそく ・ 人工透析 ・ 腎機能低下 (eGFR値 _____ <60) ・ 重篤な心臓病または肝障害 ・ 急性膵炎 ・ マクログロブリン血症 ・ テタニー ・ 多発性骨髄腫 ・ 褐色細胞腫
薬や食べ物などでのアレルギー、アトピーやアレルギー性鼻炎、花粉症などがありますか	ない	ある (慎重投与)
妊娠もしくはその可能性はありませんか または授乳中ではありませんか	ない	ある (妊娠中 ・ 授乳中) (慎重投与)
右の項目に該当する場合は○を付けてください (慎重投与)	ない	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーを持つ家族がいる ・薬物過敏症の既往がある ・高血圧、動脈硬化、糖尿病 ・幼児、小児、75才以上である ・脱水症状がある

※腎機能低下者の併用注意薬剤(CT造影のみ)

糖尿病の治療薬(ヒクアナト系)をのんでいますか	ない	ある (薬剤名: _____)
-------------------------	----	------------------

医師 確認・指示

医師サイン _____

通常投与 ・ 慎重投与 ・ 医師立会 ・ 造影中止

前処置など _____

造影検査 同意（非同意）書

- 1) 検査について：造影剤という薬を静脈注射しながら行う検査です。これにより、異常の有無や、病変の性状、範囲などが詳しくわかるため、より正確な診断をおこなうことができます。
- 2) 副作用について：造影剤は安全な薬剤です。しかし他の一般のお薬と同様に、まれに体にあわない方は以下の副作用が起こる場合があります。そのほとんどは軽症で検査直後（1時間以内）から症状が出る場合が大半ですが、まれに24時間以上経過してから症状がでる場合もあります。
 - ①軽症：かゆみ、吐き気、不快感、紅潮、くしゃみ、のどの違和感など（約100人に1人）
 - ②重症：血圧低下、呼吸困難、意識消失（約1万人に1人）
 - ③最重症：極めて稀ですが死亡に至った例もあります。（約40万人に1人）現在、副作用の発生を予知する方法はありません。十分な注意を払いながら検査をおこない、副作用が発現した場合は症状に応じて注射等の治療をおこないます。
- 3) 合併症について：造影剤は2～3ml/秒の比較的速い速度で注射するため、まれに漏れて注射部位がはれることがあります。通常は数日で治癒しますが、はれや痛みなどの症状が強い場合は別途処置をおこなう場合があります。
- 4) 検査終了後は、造影剤の体外への排泄を促進させるため水分を多めにとって下さい。

私は、上記の造影検査の必要性や副作用などの危険性について了解のうえ、

造影検査を受けること、ならびに上記の必要な処置を受けることに同意いたします。

造影検査を受けることに同意しません。

※ いつでも変更することができます。

また、変更の申し出がない場合、1年間有効といたします。

年 月 日 署名
(代理人) _____ (続柄：)

担当医師署名 _____